| | |
|---|---|
| 事例No. | 2625 |
| 公表年度 | R5 |
| 団体の属性 | その他 |
| 団体名 | 水俣市寒川地区 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 地域活性化 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・地域運営組織<br>・関係人口<br>・電気事業 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 地域活性化 |

事例内容・タイトル

水俣市寒川地区

出典

平成28年度ふるさとづくり大賞事例集

## 水俣市寒川地区　　熊本県水俣市

### 概　　要

昭和３６年から、地域住民で寒川水源の水を利用した棚田米栽培やそうめん流しを行い、地域経営を行っている。近年、そうめん流しを提供する食材供給施設「寒川水源亭」の電気代が地域住民の負担となっていたことから、水源の水を使い、住民主導で水力発電所を建設、管理運営している。過疎高齢化が進む限界集落において、地域活性化や集落維持を目指し、エネルギーと食の地産地消、地域住民の雇用創出、６次産業化による外部資金獲得の取り組みを住民一丸となって取り組んでいる。



### 評価された点

・住民主導で水力発電所を建設して運営するなど、これからの集落維持活動においても参考になる取り組み。
・半世紀前から地域が自ら稼ぐ地域経営を実践されてきた同地区のまちづくりは先進的。また、住民主導による水力発電所の整備や地域産品の６次化などの取り組みは、過疎集落の活性化に繋がる新たな手法として高く評価。
・エネルギーを含めた地産地消、自給的生活の取り組み持続可能な地域づくりに取り組んでいる。
・環境を住民主導で創り上げていく姿勢、住民の手により「仕事づくり」と外資獲得の工夫を長年重ねている。日々の当たり前の手間かけを、他地域が真似できない細やかな活動によって連携・連帯の独自のスタイル確立へと結びつけている。
・50年もの間続くそうめん流しは、すごいこと。小水力発電や６次化など、地域でやれることは地域でやるということが、雇用の創出にもつながっている。

